

| 大会派遣・研修報告書 | | 作成者:片岡瑞季 |
|--------------------|---|----------|
| 1. 大会・研修会名 | 第 39 回全九州ミニバスケットボール熊本大会 | |
| 2. 研修期間 | 平成 31 年 1 月 12 日(土)～14 日(月) | |
| 3. 派遣者 | 久山 善弘(大村) 片岡 瑞季(島原) (峰 聰 九州ミニ連として) | |
| 4. 日程 | 12 日(土) 移動 ～熊本県玉名市 13 日(日) 各会場にて審判会議 男女 1.2 回戦 (玉名総合体育館、山鹿市鹿央体育館、御船スポーツセンター) 14 日(月) 男女準決勝・決勝 (玉名総合体育館) 移動 | |
| 5. 研修概要 (担当ゲーム) | <ul style="list-style-type: none"> ・男子1回戦 人吉(熊本1位) 対 中津ややま(大分2位) CC 久山善弘(長崎) U 伊東毅(佐賀) ・女子交流戦 美原(沖縄2位) 対 小林(宮崎2位) CC 片岡瑞季(長崎) U 中村絢也(佐賀) ・女子準々決勝 大野東(福岡1位) 対 隈之城(鹿児島1位) CC 峰聰(長崎) U 渡邊雅貴(熊本) ・女子準々決勝 育英(鹿児島1位) 対 Beat(福岡2位) CC 久山善弘(長崎) U 末吉市子(沖縄) ・男子準々決勝 別府中部(大分1位) 対 福岡南(福岡1位) CC 三木大助(鹿児島) U 片岡瑞季(長崎) ・女子準決勝 Beat(福岡2位) 対 与那城(沖縄1位) CC 西村かおり(熊本) U 片岡瑞季(長崎) ・男子準決勝 さつき(沖縄1位) 対 桜丘(鹿児島1位) CC 井元誠(熊本) U 久山善弘(長崎) ・男子決勝 さつき(沖縄1位) 対 別府中部(大分1位) CC 峰聰(長崎) U 渡邊雅貴(熊本) | |
| 6. 研修内容 | <p>審判会議では、MC(マンツーマンコミッショナー)との連携について、①赤旗への対応(ゲームを止めるタイミングとリスタート) ②コーチの MC へのアピールの対応 ③処置 以上 3 点について確認しました。また、頭部外傷の対応についてもプレイヤーの安全を第一に考えた対応をとるよう関係者すべてが確認できました。</p> <p>ゲームは全て 2PO での実施でした。PGC では①2PO メカニクス ②CCM をもつこと ③チーム分析(プレイヤーの特徴や戦略などの情報の共有) この3点を確認してゲームに臨むことができました。</p> <p>個人的な反省としては、トレイルレベルが高いことがあり、何か起こっていることを感じながらも判定できなかったということがありました。よりアクティブマインドセットをもってトレイルの動きを工夫していくことが、精度の高い判定に繋がるのだと思いました。いかにメカニクスが大事かを痛感しました。ゲーム後の映像ミーティングでは、細かく動きについて解説していただいたので、大変わかりやすく、また自分の癖などを見つけることもでき、メカニクスとプレゼンテーションを振り返る良い機会となりました。</p> <p>最終日はすべてのゲームで動画を活用したミーティングを行っていただき、修正点などを皆で共有することができました。熊本県の全上級審判員の方にも参加していただき、全てのミーティングが有意義なものでした。</p> | |
| 7. 所感 | <p>長崎県勢は男子:喜々津(諫早市)が3位、女子:高尾(長崎市)が準優勝という素晴らしい成績でした。長崎県のミニ(U12)のレベルが高いことが証明され、私たち審判員のレベルアップもより求められます。他カテゴリーにも参加しながら審判技術の向上に向け精進してまいります。</p> <p>最後になりましたが、県内の高校・中学と大会が重なりながらもお世話くださった熊本県関係者の皆様、今回派遣していただいた長崎県バスケットボール協会の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。</p> | |